



市議会だより

OTA City council

No.93

発行: 太田市議会 【太田市浜町2番35号 TEL.0276-47-1806 FAX.0276-47-1860】

主な掲載記事

- P. 2 ~P. 6 …… 9月定例会一般質問の要旨
 - P. 6 …… 常任委員会の審査結果
 - P. 7 ~P. 8 …… 決算特別委員会
 - P. 8 …… 9月定例会の審議結果
- 関東学園大学学生インタビュー

市議会を傍聴しました！



太田市議会では、特別な手続きをすることなく、どなたでも自由に傍聴ができます。9月定例会には、関東学園大学経済学科公共政策コースの2年生が来てくれました。代表2人へのインタビューの様子を8ページに掲載しています。

議員と話そう! 令和5年度太田市議会 議会報告会・意見交換会

テーマに沿って、少人数のグループで話し合う議会報告会・意見交換会を開催します。「これからの太田市」について、皆さんの自由な意見をお聞かせください。

日時 令和6年1月13日(土)、午後2時~午後3時30分(予定)

会場 太田市役所 本庁舎

- テーマ**
- ①「行政のデジタル化について」
 - ②「スポーツを通じたまちづくりについて」
 - ③「介護サービスについて」
 - ④「デジタル地域通貨OTACOについて」



対象 市内在住・在勤・在学の人

定員 各テーマ15人

※定員を超えた場合は抽選とし、結果は申込者全員に通知します。

締め切り 令和5年12月22日(金)

申込方法 電話または電子メールでお申し込みください。お申し込みの際は①氏名②住所③市外在住の場合は勤務先、学校名④電話番号⑤参加したいテーマ(第2希望、第3希望があればそのテーマ)をお知らせください。

申込先

太田市議会事務局

〒373-8718 太田市浜町2番35号

☎0276-47-1806 E-mail:otagikai@mx.city.ota.gunma.jp

＼皆さんの申し込みお待ちしております！／

12月定例会の日程

- 11月30日(木) 本会議 一般質問
- 12月 1日(金) 本会議 一般質問
- 12月 4日(月) 本会議 一般質問 市長提出議案の説明
- 12月 6日(水) 本会議 議案質疑 委員会付託
- 12月11日(月) 総務企画委員会 市民文教委員会
- 12月12日(火) 健康福祉委員会 都市産業委員会
- 12月18日(月) 本会議 委員長報告など

※原則午前9時30分開会。日程・時間は変更の場合あり。
どなたでも傍聴できますので、お気軽にお越しください。

太田市議会事務局

☎0276-47-1806 E-mail:otagikai@mx.city.ota.gunma.jp

太田市議会ホームページから 議会中継や会議録をご覧いただけます

本会議の詳細は、太田市議会ホームページの市議会インターネット中継および会議録検索からご覧いただけます。



9月定例会 一般質問要旨

2次元コードを読み取ると、議員それぞれの全ての質疑の様子をご覧いただけます。



災害時避難行動要支援者の個別避難計画策定について



太田クラブ 神谷 大輔

議員 災害時避難行動要支援者の個別避難計画策定に向けた、これまでの取り組みについて伺います。

福祉こども部長 今年度、関係課による庁内検討会議を開催し、基本的事項の確認を行うとともに、対象者の介護サービスや障がいサービスの利用の有無を照会しています。また、群馬県主催のセミナーに参加し、行政と地域が連携した避難支援体制づくりの必要性を共有しています。今後は、個別避難計画の作成を担う介護支援専門員などが所属する団体や事業所向けの説明会を実施する予定です。

議員 個別避難計画が地域に根付くためには、行政区単位での自主防災組織が必要不可欠と考えますが、立ち上げに係る課題について伺います。

総務部長 令和4年度に各地区の区長に自主防災組織についての考え方を確認したところ、15地区中13地区において、行政区単位での自主防災組織が必要と回答しています。また、課

題としては、人材の育成や確保が挙げられています。

議員 市役所内では全庁的な共有が進んでおり、今後は全市的な対応が必要と考えますが、市長の所見を伺います。



市長 大規模災害の発生時に、自主防災組織が機能し、被害を免れたという事例はあまり聞いたことがなく、自分で命の助かる可能性が高い行動をとる必要があると思います。太田市では、ふれあい相談員が高齢者の置かれている環境を把握していますので、これを十分に活用し、避難を支援すること、非常に良いシステムになるのではないかと考えます。

- その他の質問
- ・鶴生田町のまちづくりについて



おくやみコーナー(窓口)等の開設について



公明党 谷之木 勇作

議員 遺族に対して、必要な手続きの流れや申請先を分かりやすくまとめた、カラーデザインのおくやみハンドブックの発行を要望しますが、所見を伺います。

市民生活部長 カラー版への変更および全面的な改訂を行い、より見やすく分かりやすいものを発行したいと考えます。

議員 死亡に伴う手続きについて、遺族の負担を軽減するために、一カ所の窓口で手続きを行うことができる、ワンストップサービスとして、おくやみコーナーなどの開設を要望しますが、所見を伺います。

市民生活部長 おくやみコーナーなどの開設については、市民の負担を大幅に軽減する取り組みではありますが、一方で複数の組織にまたがる調整が必要なので、今後実現に向けた検討を進めていきたいと思っています。

議員 おくやみコーナーなどの開設や専属の案内役の配置を要望します

が、市長の所見を伺います。

市長 総合案内の強化という方法で対応したいと考えます。現在、2人程度の職員で各種窓口を案内していますが、死亡に伴う手続きについての習熟を図り、拡充していきたいと考えます。事前予約制とすれば非常に分かりやすくなると思いますので、案内係を配置し、必要な窓口へ案内するという形で、まずは検討していきたいと思っています。



- その他の質問
- ・市役所及び公的機関等の窓口キャッシュレス化について
- ・市役所や公的機関等の窓口において、市民の申請手続き等のデジタル化によるサービス向上への取り組みについて



カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みについて



創政クラブ 青木 雅浩

議員 脱炭素のまちづくりに向けた、包括連携協定の概要および具体的な取り組みについて伺います。

産業環境部長 本市、(株)おた電力、太田都市ガス(株)、東京ガス(株)の4者により、低炭素エネルギーの公共施設への提供、防災機能強化などについて、連携を強化するもので、太陽光PPA事業、市庁舎空調設備の省エネルギー化および環境教育など、関係課と連携し、協議を行っています。



議員 公用車におけるハイブリッド車、電気自動車、燃料電池車の導入状況について伺います。

総務部長 令和4年度末の導入状況は、ハイブリッド車4台、電気自動車1

台、燃料電池車はありません。5年度は、電気自動車7台の購入を予定しています。

議員 特別職の公用車に電気自動車を導入することについて、市長の所見を伺います。

市長 一般の公用車に7台の電気自動車を導入し、幅広く普及を図っていきますが、特別職の公用車については今のハイブリッド車で十分であり、現在電気自動車への切り替えは考えていません。

議員 本市を含む4者での包括連携協定を締結し、各種取り組みが推進されていますが、カーボンニュートラルの実現に向けた今後の具体策について、市長の所見を伺います。

市長 現在、市内の学校は全て脱炭素の電力で賄われています。今後はこの取り組みを、市役所をはじめ拡大していくことが大事だと考えます。また、ガスで作る電力も検討されており、カーボンニュートラルの社会に根差した太田市を目指したいと思っています。



公園の利用・活用について



太田クラブ 八長 孝之

議員 公園のトイレは、地域の子どもから高齢者まで、年代を問わず多くの方が利用しています。清掃管理のしやすさなどを考慮し、洋式化をさらに進めてほしいと考えますが、所見を伺います。

行政事業部長 子どもから高齢者まで使いやすく、また衛生的であることを考慮すると、洋式化を推進すべきと考えます。まずは地域からの要望などを調査し、計画的にトイレの洋式化を進めていきたいと考えています。

議員 子どもたちが多く利用する公園や、高齢者が多く利用する公園など、地域性による利用状況の変化を感じています。利用状況や地域の特性など、



目的に合わせた公園づくりを推進することで、存在価値や利用価値が高まると考えますが、市長の所見を伺います。

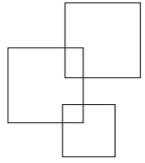
市長 子どもが多かった時代には、公園は子どもたちによって積極的に利用されていました。その頃と比べ、今は保育園が非常に充実し、日常的に保育園に通い、親は働くようになりました。また、高齢者が非常に増えてきており、状況は様変わりしています。その中で、公園の果たすべき役割を考えると、トイレに注目すべきだと思います。一番肝心なのは高齢者であり、公園に滞在し、グラウンドゴルフなどの活動をしている高齢者が、トイレを利用しやすいような環境づくりは非常に大切だと考えています。利用頻度の高いところや、高齢者が集まる場所など、区長と相談しながら、順次洋式化を進めていきたいと思っています。

- その他の質問
- ・太田駅南口地区市街地総合再生計画について

9月定例会では、9月4日から6日にかけて19人の議員が一般質問を行いました。紙面の都合により、1人1問の質問と答弁の要旨を紹介します。

なお、一般質問の様子は、太田市議会ホームページ「インターネット中継」からご覧いただくことができます。

また、定例会の正式な会議録は、各市立図書館、市議会ホームページ、議会事務局などで12月下旬からご覧いただくことができます。



図書館司書の処遇改善について



立憲民主党 岩瀬 僚

議員 本市の図書館における司書資格を有する職員の人数、正規・非正規の割合、世代別人数および男女比について伺います。

文化スポーツ部長 学習文化課所管の図書館では、司書資格を有する職員は16人、うち正規職員は2人で12.5%、非正規職員は14人で87.5%、世代別人数は、30歳代2人、40歳代9人、50歳代5人で全員女性です。美術館・図書館では、司書資格を有する職員は5人、うち正規職員は4人で80%、非正規職員は1人で20%、世代別人数は30歳代2人、40歳代2人、50歳代1人で、全員女性です。

議員 専門的な知識を有する非正規職員の処遇改善について伺います。

企画部長 本市の会計年度任用職員は、事務補助員の他、専門的な職種を含め全32職種がありますが、図書館司書の職種はなく、事務補助員として任用しています。処遇改善としては、物価上昇および最低賃金の上昇に対応

するため、令和5年度より給料の増額改定を行いました。



議員 図書館司書資格を有する職員は、専門性の高い業務を担っており、適正な任用や勤務条件の確保のため、十分な予算措置が必要と考えますが、市長の所見を伺います。

市長 事務補助員としての採用であり、図書館司書資格をもって専門職に変える計画はありませんが、重要性は十分に承知しています。給与については、今年度より時給を950円から1,085円に大幅に増額しています。また、法改正により、勤勉手当が支給可能となりますので、周知に努めていきたいと考えます。



おうかがい市バスの 利便性向上について



創政クラブ 高田 靖

議員 おうかがい市バスの利用要件の緩和により、高齢者の外出や交流の機会が生み出されると考えます。そのためには、運転免許証の有無、介護認定、介助者の登録可否などの要件緩和が必要と考えますが、市長の所見を伺います。

市長 高齢者の外出機会を増やし、自ら行動する積極性を持ってもらうためにも、制度の充実が必要と考えます。運転免許証の有無や、要介護度に係る要件など、全体的な要件緩和に向けて具体的に検討していきたいと思えます。また、現在は車両7台で運行していますが、利用者の増加に伴い、2台程度の増車が必要と考えています。



議員 現在、おうかがい市バスの利用料金は、現金支払いのみとなっていますが、ぜひOTACOを使用できるようにしていただきたいと思えます。また、民間のタクシーについてもOTACOを使用できるように対応することで、普及促進にもつながると考えますが、おうかがい市バスと民間タクシーにおけるOTACOとの連携について、市長の所見を伺います。

市長 来年度、住民税非課税の高齢者世帯などに対し、タクシー券の代わりとして、3万円程度を支給したいと考えていますので、積極的におうかがい市バスやタクシーを利用していきたいと思えます。また、支払い方法についても、OTACOが使用できるよう推進していきたいと思えます。

■その他の質問

- ・公共施設の適正配置・再編成について
- ・市民重要度の高い道路網の整備について



本市のICT教育について



太田クラブ 大川 敬道

議員 職員室および体育館におけるWi-Fi環境の整備の必要性について、所見を伺います。

教育部長 学校現場では、タブレット端末を用いた授業の多様化に伴い、職員室および体育館への設置要望があり、必要性は高いと考えます。

議員 Wi-Fi環境の早期の整備を要望しますが、進捗状況について伺います。

教育部長 現在、小中義務教育学校全校の職員室および体育館でWi-Fi環境が整うよう設計を進めています。

議員 Wi-Fi環境整備のスケジュールについて、伺います。

教育部長 今年度中に工事を完了し、来年度からの利用を予定しています。

議員 ICT教育の環境整備のため、特別教室への大型ディスプレイの設置について、所見を伺います。

教育部長 Wi-Fi環境が整い次第、活用度を踏まえ計画していきたいと思えます。

議員 Wi-Fi環境と大型ディスプレイの整備により、効果的な授業が行えると考えますが、教育長の所見を伺います。



教育長 本市のGIGAスクール構想に基づき、個々の意見を瞬時に表示して協議し合えるディスプレイの活用は、有効であると考えます。今後、予算の状況や校長会の要望を鑑み、検討していきたいと思えます。

議員 特別教室への大型ディスプレイ設置について、市長の所見を伺います。

市長 教育委員会が必要であると考えるものについては、できるだけ早く設置していければと思えます。

■その他の質問

- ・ごみステーションの美化について



主権者教育の現状と 投票率向上について



太田クラブ 山水 めぐみ

議員 こども選挙とは、正規の選挙と同時開催され、実際の候補者に対して投票を行う、子どもの、子どもによる、子どものための選挙です。令和4年10月に神奈川県茅ヶ崎市の市民団体が実施し、各地に広がりを見せていますが、こども選挙について、所見を伺います。

総務部長 子ども自身が具体的な投票活動を経験することで、将来有権者となった時に、選挙をより身近に感じることができるようではないかと期待しています。

議員 政治分野における主権者教育について、市長の所見を伺います。

市長 子どもたちが考える力、物事を多方面から見る力を身に付けることが大切であると考えます。

議員 子どもたちが意見を表明する機会、リアルな学びとしてのこども選挙とその効果について、所見を伺います。

市長 こども選挙の効果の検証は、非常に長い期間を要し、結論付けることが難しいと思えます。また、子ども

ちは公約を理解することも難しいと考えるので、多方面から物事を考える機会としては、ふさわしいと思えます。

議員 選挙管理委員会や教育委員会の協力を得られれば、投票率向上への効果も期待できると考えます。また、子どもたちに分かりやすい言葉で公約を説明することで、考える機会にもつながると思いますが、所見を伺います。

市長 選挙と同時開催するよりも、学校内で行われる選挙を充実させる方法がいいと思えます。学校の中で、収入や支出はどうするか、どうしたら生徒が笑顔になれるかなど、自ら考える活動を通して、選挙が身近になるよう訓練していければと思えます。



9月定例会 一般質問要旨

2次元コードを読み取ると、議員それぞれの全ての質疑の様子をご覧いただけます。



樹木の安全管理について



創政クラブ 高木 きよし

議員 一定の幹回り以上に成長した樹木は、道路機能や安全管理に影響を与える恐れがあることから、目安となる伐採基準を設ける必要があると考えますが、所見を伺います。
行政事業部長 一律に基準を設けて伐採するのは、健全な樹木を伐採してしまう恐れがあり、難しいと考えます。道路機能と安全管理に悪影響を与える樹木については、関係課で情報共有し、伐採や剪定を行っていききたいと思います。



議員 今後の古木や肥大化した樹木の管理について、所見を伺います。
行政事業部長 安全管理上支障がある樹木については、パトロールによる早

期発見を心がけるとともに、地域から連絡があった際には、状況を確認した上で、迅速に対処していきます。今後も緑化推進に努めることを基本とし、自然災害などによる被害の未然防止ができるよう、管理していききたいと思います。

議員 肥大化した樹木や危険な状況にある樹木の管理、伐採について市長の所見を伺います。

市長 危険性のある街路樹は、できるだけ早く伐採するのがよいと考えます。

議員 安全安心のまちづくりを推進するため、市道の植樹帯にある肥大化した樹木に対する今後の対応について、所見を伺います。

市長 街路樹としての役割を果たしておらず、景観を悪化させている場合もあります。植樹帯や公園の樹木など、いろいろな木の在り方について、考える必要があると思います。

- その他の質問
・市道の管理と改良について



道路整備の進捗状況と今後の対応について



創政クラブ 松浦 武志

議員 太田市通学路安全推進会議で対応を協議した箇所、対応中や対応困難など、改善が完了していない箇所が数カ所あるようですが、通学路の安全対策の課題について伺います。
教育部長 地域住民の合意が得られない、要望された信号機が交通法規上設置できない、横断歩道の新設や塗り直しに時間を要するなどの課題があります。

議員 時間を要するものや、困難な課題への対応について伺います。

教育部長 学校において、交通安全指導を行っています。また、横断歩道の新設など対応中のものについては、進捗状況を確認しながら、関係機関に改善要望を続けていきたいと思ひます。

議員 看板の設置や、横断歩道の補助装置として、歩行者横断点減器の設置も対策の一つと考えますが所見を伺います。

教育部長 歩行者横断点減器の設置は、費用対効果の面から慎重にならざるを得ませんが、注意喚起の看板設置なども含め、研究していきたいと思ひます。

議員 小学校の通学路で、対策が必要であり優先度の高い箇所などに、歩行者横断点減器を設置することについて、市長の所見を伺います。



市長 設置費用が高額であり、小学校数を考えた場合、どこまで設置できるか、非常に難しいと思ひます。本市は、スクールバスを運行しており、危険なエリアについてはバスを利用することも可能ではないかと考えますので、検討していきたいと思ひます。

- その他の質問
・運動施設の管理状況と今後の対応について



(仮称)太田西複合拠点公共施設について



太田クラブ 木村 浩明

議員 (仮称)太田西複合拠点公共施設に新設する図書館の特色について伺います。

文化スポーツ部長 漫画を特色とした滞在型の図書館を目指していきます。

議員 企画展示の充実や、他部局と連携した情報発信コーナーの設置が重要と考えますが、所見を伺います。

文化スポーツ部長 他部局と連携し、さまざまな情報を発信できるコーナーを設置していきたいと思ひます。また、健康や介護といったテーマや時期に応じた企画展示など、各図書館で積極的に開催していきたいと思ひます。

議員 新設する図書館における漫画の蔵書数の計画について伺います。

文化スポーツ部長 さまざまなジャンルの漫画1万5千冊をそろえ、状況を見ながらさらに充実させたいと考えています。

議員 新設する図書館の蔵書について、予算を充実させ、3割程度の入れ替えを要望します。また、さまざまなイ

イベントが開催できるよう、職員の増員も必要と考えますが、所見を伺います。

市長 新しい図書館の本棚に古い本ばかり並んでいては魅力に乏しいと考えますので、新刊を中心に配備することが必要だと思ひます。人員については、必要な場合には増員を考えますが、4つの図書館がありますので、互いにフォローできればいいと思ひます。

議員 群馬クレインサンダーズとのコラボイベントの開催について、所見を伺います。

市長 選手の好きな本や思い出の1冊の紹介など、面白い企画になると考えますので、これからもぜひご提案いただければと思ひます。



学校給食について



参政党 仁藤 すぐる

議員 本市の学校給食で使用している食材や献立のコンセプトについて伺います。

教育部長 食材は地産地消を推進しています。献立は、栄養バランス、望ましい食習慣の形成や食文化、旬の食材など食に関する指導の教材となることをコンセプトにしています。

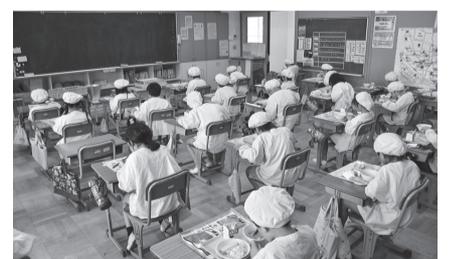
議員 どのような食材に食品添加物が含まれているのか伺います。

教育部長 厚生労働省が安全と認められた食品添加物が、大豆加工品、牛肉加工品、食肉加工品などの加工食品、調味料に使用されています。

議員 本市において、オーガニック給食を健康教育の一環として導入することについて所見を伺います。

教育部長 オーガニック給食の懸案事項として、食材が高価であること、供給量が需要量に満たないと予想されることが挙げられます。現在も地場産品を中心に安全安心な食材を使った給食を提供できていることから、現時

点では、オーガニック給食の導入は検討していません。



議員 オーガニック給食など食の安全性の啓蒙を推進していただきたいと思ひますが、市長の所見を伺います。

市長 本市には、有機JAS認定を受けている生産者はおらず、オーガニック食材をそろえることは困難です。現在も、農家の方々が、地元で作った米と野菜を自分たちの子どもに食べてもらうという意識で、積極的に食材を供給してくれており、このような環境の中で給食を作っていくことが大切であると考えます。

- その他の質問
・乳児の支援について

9月定例会 一般質問要旨



本市の観光事業における現状の取り組みと今後の計画について —観光事業の現状及び今後の取り組みとアニメによる地域産業活性化について—



弦音会 清水 梨花

議員 テレビの特撮ヒーロー番組や映画、アニメのロケ地に採用されたことで聖地となり、新たな観光資源となっている場所があります。聖地巡礼に多くの観光客が訪れている自治体もありますが、アニメの可能性について、所見を伺います。

産業環境部長 アニメをきっかけに訪れた人が、地域の食や文化、人に触れ、リピーターになるなど、誘客や地域における消費へつながることが考えられます。

議員 過去に金山城跡や太田駅でコスプレイベントが行われましたが、参加者の状況について伺います。



産業環境部長 シティプロモーション事業の一環として、コスプレイベントを

開催しました。平成30年に開催した際には250人の参加があり、31年には177人の参加がありました。

議員 本市には文化財や史跡など、たくさんの魅力あるロケーションがあります。本市に関連したアニメの創作や制作会社の誘致など、観光資源の創出に積極的に取り組むことを提案しますが、市長の所見を伺います。

市長 本市を題材とした作品がありませんので、難しいと考えます。

議員 市の施設を利用し、アニメの企画展やコスプレイベントなどを開催することについて、市長の所見を伺います。

市長 金山城跡や運動公園などさまざまな施設があり、イベントを仕掛ける人がいれば成立すると思います。今後もアニメに限らず、若者がたくさん集まるイベントを検討していきたいと考えます。

■その他の質問

・観光地と観光事業の課題と対応について



ふるさと納税の推進について



創政クラブ 松川 翼

議員 ふるさと納税の返礼品について、クラフトビール「クロア」の缶ビール化を進めていると聞いていますが、現状について伺います。



CHROA

企画部長 本市の返礼品の中で、最も件数の多かった缶ビールですが、昨年9月から取り扱いが中止となり、ふるさと納税額に多大な影響が出ています。そこで、缶ビールは本市にとって有効な商品であることから、(株)夢麦酒太田と年内早期の製品化に向けて推進しているところです。

議員 「クロア」は瓶ビールとしてすでに人気がありますが、太田市産をアピールするために、缶ビールの商品名を「おおた金山」や「おおた渡良瀬」などに改名することについて、所見を伺います。

市長 面白い提案ですが、「クロア」の缶ビールとして売り出そうと思っています。人気の返礼品となるよう頑張っていきたいと考えており、名前については今後も検討していきたいと思っています。

議員 ふるさと納税のパンフレットを作成し、同窓会などで渡したり、群馬クレインサンダースの試合会場で配布したりする取り組みも有効であると考えますが、所見を伺います。

市長 非常に良い提案であると思います。市内には、(株)SUBARUや(株)オープンハウスなど多くの企業があり、パンフレットを作成し、企業の本社などに持っていくなど、広報活動も非常に大切だと思っていますので、継続して取り組んでいきたいと考えます。

■その他の質問

○少子化対策、子育て支援について
・結婚支援について
・父親の育児参画の取り組みについて



太田強戸スマートインターチェンジ周辺開発について



創政クラブ 久保田 俊

議員 新たに開発を計画する強戸地区産業団地の概要について伺います。

産業環境部長 現時点での概要ですが、場所はさくら工業団地の西側の農地、面積は約34畝としており、外周道路や公園、調整池などのインフラ整備も想定しています。

議員 新たな産業団地内に商店や店舗の設置は可能か伺います。

産業環境部長 用途地域は工業専用地域を予定しており、工場、倉庫、事務所などの建設は可能ですが、商店や店舗の建設は認められません。

議員 八王子山公園について、グランピング施設やフィールドアスレチックなどの施設を設置することは可能であるか伺います。

行政事業部長 法令に準じた施設改修などであれば、キャンプ場やアスレチック施設の建設も可能と考えています。

議員 八王子山公園ににぎわいを

創出するためには、思い切ったリニューアルが必要と考えますが、市長の所見を伺います。

市長 国のデジタル田園都市国家構想交付金を活用し、大胆な開発をするのが良いと考えています。ゴーカートや丘陵を活かしたジップラインの設置、オートキャンプ場を含めた宿泊施設など、総合的に考え、補助金が活用できないか検討しています。全体をよく見直して、今までの機能をさらに高めるとともに、新たなアイデアにより、アクティブな場所にしていきたいと考えます。



■その他の質問

・各種選挙における投票率の現状と課題について



一人ひとりが安全・安心に暮らせるまちづくりについて



太田クラブ 白石 さと子

議員 本市の避難所体制の概要と周知方法について伺います。

総務部長 79カ所を指定しており、災害の規模に応じ段階的に開設し、おおた安全・安心メール、市ホームページ、公式LINE、エフエム太郎、群馬テレビdボタンなどで発信します。避難所の開設場所は令和3年3月に避難所マップを作成し、全戸配布により周知を図りました。

議員 避難所79カ所のうち、福祉避難所の状況について伺います。

福祉こども部長 7カ所の福祉避難所を指定しており、今後、民間福祉施設を福祉避難所として活用するため協定を締結し、拡充に努めていきたいと考えます。

議員 福祉避難所の増設について、民間福祉施設と協力して拡充する際、市内にバランス良く配置する必要があると考えますが、市長の所見を伺います。

市長 災害時に安心して過ごせる場所の確保が必要だと考えますので、

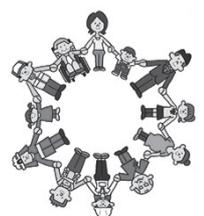
福祉避難所は増設するべきだと考えています。

議員 自力で避難所へ行くことができない高齢者などが避難する際に、マイクロバスなどで移送支援を行うことについて、所見を伺います。

市長 消防団との連携を強化することで、マンツーマンでの移送が可能となると考えますので、計画の中に明記していければと思います。

議員 ふれあい相談員と民生児童委員が連携を密にすることで、サポートが必要な人の取りこぼしがなくなると考えますが、所見を伺います。

市長 平時から連携を密にし、支援が必要な人に対しては、共同して対応していく体制を作っていきたいと考えます。



9月定例会 一般質問要旨

2次元コードを読み取ると、議員それぞれの全ての質疑の様子をご覧いただけます。



8050問題とひきこもりの対策 及び支援について



創政クラブ 大川 陽一

議員 ひきこもり相談窓口の現状と市民への周知について伺います。

福祉こども部長 本市では、令和4年度より伴走支援センターを開設し、ひきこもり状態の人やその家族に寄り添った支援を行っています。周知については、ホームページや広報への掲載の他、関係機関にリーフレットを配布しています。



議員 伴走支援センターの現状と課題について伺います。

福祉こども部長 伴走支援センターの現状ですが、職員2人体制で対応しており、うち1人は他の業務との兼務です。専用の相談室を設けていないため、本庁舎内の会議室を利用しており、急

な相談が入った場合には、窓口で相談を受けることもあります。

議員 伴走支援センターについて、専用の相談室がない現状です。ひきこもりの当事者や家族が相談に来る場所であり、専用の相談室の確保が必要と考えますが、市長の所見を伺います。

市長 社会支援課や各種相談窓口について、事務室が非常に狭いことが課題となっています。相談者の秘密を守るためにも、専用の相談室を確保し、ゆとりある環境となるよう、来年度に向けて十分に検討していきたいと考えます。

議員 伴走支援センターの充実を図るために、人材確保が非常に重要な課題と考えますが、所見を伺います。

市長 今の体制では、潜在的なひきこもりの人へ対応するには、やはり少ないと考えます。職員を増員し、各家庭を訪問できるような環境をつくるのができればと考えていますので、そのような体制を整えていきたいと思います。



太田市総合体育館の管理・運営の 是正について



日本共産党 水野 正己

議員 太田市総合体育館について、群馬クレインサンダーズの利用が優先されており、市民が利用できない、条例・規則違反となっている実態が指摘されていますが、是正のための対応を伺います。

文化スポーツ部長 一般への貸し出しも行っていますが、現在は貸し切りでの団体利用のみ対応しています。今後、指定管理者が施設独自の予約システムを構築する予定であり、それに合わせて、個人利用の貸し出しの準備を進めています。

議員 ホームページ上で体育館の空き状況が確認できないことも指摘されていますが、対応について伺います。

文化スポーツ部長 施設独自の予約システムの構築に合わせて、利用者が空き状況を確認できるよう、指定管理者に指導していきたいと考えます。

議員 サンダーズの利用が、市民の利用より優先されることはないか、改めて伺います。

文化スポーツ部長 サンダーズの利用が市民より優先されてはいません。今後も市民利用を優先し、公正公平な運用を指導していきたいと考えます。

議員 条例と規則では、時間単位や個人への貸し出しも可能となっていますが、ホームページにはどちらもできないと書かれています。空いている時も貸し出すことができず、空き状況さえ分からないという状態を是正するよう、市長から指定管理者に指導する必要がありますが、所見を伺います。

市長 空いている時には市民のみなさんが使えるように、また空き状況が分かるような環境をできるだけ早く作っていききたいと思います。



太田強戸スマートインターチェンジ 周辺地域の開発計画とその後について —インター南東の強戸町に計画された産業 団地について—



市民の会 尾内 謙一

議員 強戸町エリアが適地であると選定した経緯と理由について伺います。

産業環境部長 現在、市内の既存工業団地はすべて分譲済みであることから、新たな産業団地の造成を計画するところです。太田強戸スマートインターチェンジからのアクセス性に優れ、産業団地として適切な一定規模以上の面積が確保できることから当該エリアを選定しました。



議員 地元では大きな期待がありますが、本事業のスケジュールを伺います。

産業環境部長 現時点の目途としては、令和9年度中に都市計画決定の手続きを済ませ、10年度より用地買収し、12年度以降には誘致企業の操業を考えています。

議員 計画がスムーズに進むことを

願いますが、本事業が強戸地区に与える効果と将来展望について市長の所見を伺います。

市長 将来、西に向かってさらに拡大していくことができ、非常に好立地であると考えます。インターチェンジを持ち、交通の要所であることから、大企業でも十分に受け入れることが可能であり、大きな希望を持っています。スケジュール通りスムーズに工業団地が完成するように地域の協力のもと進めていきたいと考えています。

■その他の質問

・インターと国道50号(桐生広沢方面)を結ぶトンネル道構想について

・インター出入口に隣接した市有地(旧スケードボードパーク予定地)の今後の活用について

・インター周辺の主要施設である八王子山公園(北部運動公園)の更なる活用について

・太田市運動公園の全面リニューアル事業について

委員会では 次の議案を審査しました

本会議で各常任委員会に付託された議案の審査結果について、定例会最終日に行われた委員長報告から要旨を抜粋してお知らせします。

総務企画委員会

■太田市火災予防条例の一部改正について

説明 急速充電設備および蓄電池設備などの位置、構造および管理の基準を規定する省令の改正および消防長が指定する場所における喫煙所の標識、図記号などの喫煙等に関する規定の見直しに伴い、所要の改正を行うものです。

問 全出力200㏄までと規定されている急速充電設備などの上限が撤廃されることによる影響について伺います。

答 防火安全対策を講じることで火災のリスクは一定程度抑制されると国が検証しており影響はないと考えます。

問 蓄電池設備に係る規制対象の見直しについて伺います。

答 家庭用蓄電池のような10㏄以下の小容量蓄電池設備は規制の対象外としますが、容量20㏄超は、消防署への

届出が必要となります。なお、10㏄時超20㏄時以下は、安全措置を設けることにより規制の対象外となります。

審査結果 原案可決

都市産業委員会

■市道路線の廃止及び認定について

説明 市道の1路線77㏄を廃止し、5路線454㏄を認定しようとするものです。

問 太田吉沢町強戸町1550号線の新規認定の目的および強戸地区に新設予定の産業団地との関係性について伺います。

答 本路線は太田土木事務所が進める主要地方道足利伊勢崎線の拡幅に伴い隣接道路が南北に分断されてしまうことから、地元との協議の結果、代替道路として認定されるものであり、新設予定の産業団地との関係性はありません。

審査結果 原案可決

決算特別委員会

9月8日の本会議で設置された決算特別委員会に「令和4年度太田市一般会計歳入歳出決算認定について」など7件の議案が付託され、9月20日から22日の3日間にわたり慎重に審査を行いました。

各委員の審査後、総括質疑と討論が行われ、採決の結果、それぞれ認定すべきものと決定しました。

委員会審査での主な質疑、要望、意見を委員長報告から抜粋してお知らせします。

決算特別委員

(R5.9.8選任)

◎渡辺 謙一郎	木村 浩明
○青木 雅浩	長 正祐
山水 めぐみ	高木 きよし
前田 純也	星野 一広
神谷 大輔	久保田 俊
八長 孝之	大川 陽一

◎委員長 ○副委員長

一般会計

歳入

問 ふるさと納税が減少した要因と今後の取り組みについて伺います。

答 高額な寄付につながる返礼品であったマッサージチェアが製造中止になったこと、サッポロビールが返礼品として取り扱い中止となったことが主な要因として考えられます。今後は庁内でさらなる連携を図るとともに、補助金の活用などさまざまな手法を調査研究し、返礼品を拡充することで寄付金の増加に努めていきたいと考えます。

問 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用実績および今後の見通しについて伺います。

答 子育て世帯ベーシックサービス給付事業や学校給食費無料化事業、原油価格・物価高騰事業者支援事業などに活用しました。引き続き物価高騰などの対策が必要であることから、制度を継続するよう国へ要望していきます。

教育費に係る歳入

問 学校給食費の滞納者への対応について伺います。

答 昨年度は、弁護士への委託による10件の催告と1件の強制執行を実施しました。今後も収納課への税情報の照会により生活実態を適正に把握し、個別徴収を強化するなど、引き続き滞納額の縮減に努めていきたいと考えます。

歳出

●総務費

問 おうかがい市バスの運用状況について伺います。

答 予約受付体制の見直しにより電話回線の混雑解消を図ったほか、車両の増車に向けて委託先との協議を進めています。さらなる利便性向上のため、民業圧迫につながらないよう協議を重ねた上で、登録要件の緩和を目指していきたいと考えます。

問 業務量の増加を勘案した適正な人員配置について伺います。

答 各所属からの要望などをもとに配置状況を検証し、年度ごとに重点配置を決定することで適正な人事管理を進めています。今後は職員定数を定期的に見直し、定年の段階的引き上げや新規採用を考慮しながら人員増について検討するとともに、職員満足度調査の実施などにより職員がモチベーションを上げて働けるような職場環境づくりに努めていきたいと考えます。

●民生費

問 全国的に後継者難が見受けられる保護司の確保に向けた取り組みについて伺います。

答 保護司はボランティアとして非行や犯罪を行った人たちの更生を支えるほか、地域の犯罪予防に関する相談に応じるなど、更生保護行政における重要な役割を担っていると認識しています。その活動内容が地域社会の中で認知され、保護司にとっての励みとなるような環境づくりについて、行政として最大限のバックアップをしていきたいと考えます。

問 虐待をはじめとする要保護児童への対応について伺います。

答 ケースに応じ利用可能なサービスや有効な相談先を案内するほか、対応困難な事例や継続支援が必要なリスクの高い事例については、要保護児童対策地域協議会において必要な支援について協議を行っています。相談件数の増加や事例の複雑化に対応するため、協議会の充実に加え、窓口となる子育てそだん課の機能強化を図っていきたいと考えます。

●衛生費

問 ごみの減量に向けた取り組みについて伺います。

答 市広報、ホームページやラジオCMなどによる啓発活動に加え、生ごみ処理槽設置助成金、資源回収の報奨金などの取り組みを通じ、ごみの減量、分別に対する市民の理解、協力も広がり年々ごみの搬入量は減少しています。今後さらなるごみの減量化に向け、太田市外三町広域清掃組合との連携による広域的な普及・啓発を進めていきたいと考えます。

問 自殺問題の対策として、重要な役割を果たすゲートキーパーの養成について伺います。

答 自殺の危険を示すサインに気付き、適切な対応を図ることのできるゲートキーパーの必要性を認識しており、健康推進員を対象に毎年養成研修を実施しています。自殺の防止に向けて、地域社会におけるさまざまな危険信号を察知し、行政として対処していくための方策を追求していきたいと考えます。

●労働費

問 今後の就労、起業支援の在り方について伺います。

答 就職氷河期世代の働き方の選択肢を広げるため、不足するITプログラミング人材の育成を図る事業などを行いました。今後は、ICTの専門スキルを習得する以外にも、より多角的な視点から氷河期世代の就労につながる支援について研究していきたいと考えます。

また、女性の起業支援として、おたなでしこ未来塾を実施しており、この事業を経て31人が起業しています。卒業生を中心に設立された一般社団法人でしこ未来塾と連携しながら、引き続き、女性の多様な働き方を支援していきたいと考えます。

●農林水産業費

問 有害鳥獣対策の具体的な取り組みと、今後の方針について伺います。

答 下草刈りによる生息環境管理、柵の設置による被害防除対策、駆除により実数を減らす個体数管理、この三つの対策を地域の実情に応じて組み合わせ、総合的に実施しています。また、今後の方針として、有害鳥獣対策アドバイザーによる被害対策説明会や捕獲技術講習会などの実施を通じて、地域の担い手を育成し、地域ぐるみで被害防除対策にあたる機運を高めていきたいと思ひます。

問 現在行っている土地改良事業の進捗状況および今後の課題について伺います。

答 圃場整備事業として緑町地区、尾島東部地区、排水対策事業として、大久保地区、藪塚西部地区の計4地区で事業に着手しています。尾島東部地区については、現在仮同意の段階ですが、同意率の向上に向けて群馬県や土地改良推進委員と連携し、地権者全員の協力を得ていくことが今後の課題であると考えます。

●商工費

問 頻発する高齢者の詐欺被害などに対する啓発活動について伺います。

答 被害防止対策として消費生活講座の開催や地域の高齢者学級への出前講座をはじめ、FM放送などによる啓発活動を行っています。また、今年度からは、消費生活センターだよりを3カ月ごとに発行し、消費者被害の事例とともに、その対策方法を掲載するなど、注意喚起を行っています。今後は、お祭りなどさまざまなイベント会場において、詐欺被害防止のための啓発活動を積極的に進めていきたいと思ひます。

問 デジタルものづくり高度産業人材育成事業について伺います。

答 日本ミシュランタイヤ(株)本社内にある積層造形技術や3Dプリンターに関する教育施設において、小学生を対象にしたものづくり体験ツアーを実施しています。本事業は、デジタルものづくりに対応した高度な人材育成を目的とした事業であり、将来を担う子どもたちにとって有効な事業であることから、継続して実施していきたいと考えます。

●土木費

問 太田駅南口の再整備について伺います。

答 南一番街や太田中央公園を含む太田駅の南口について、市街地再開発事業を機に多くの人が集い、にぎわいを創出できるよう歩道や公園を再整備する計画を検討しています。太田市の玄関口として、目指す姿を共有し、まちづくりを進めていきたいと考えます。

問 スケートパーク整備事業について伺います。

答 令和6年6月のオープンを予定しています。パリオリンピックが令和6年7月に開催されることから競技の注目度が上がり、スポーツによる持続可能なまちづくりを掲げる本市にとって、新たな拠点になることが期待されると考えます。

●消防費

問 消防職員の出動件数などを踏まえた組織体制の充実強化について伺います。

答 近年の出動件数の傾向を見ると、火災・救助はおおむね横ばいですが、救急は過去最高を更新しています。今後、さらに増加が見込まれる災害へ備えるとともに、近年の消防団員の減少や消防職員の定年延長制導入を踏まえ、消防力の低下を招かないよう適正な人員配置の在り方について、増員を含め検討していきたいと思ひます。

問 救助における重要備品の購入状況および想定される災害への備えについて伺います。

答 本市の南北に存在する河川に近いそれぞれの消防署および分署へ7艇の水難救助用ボートを配置しています。令和元年東日本台風における課題を踏まえ、水上オートバイを購入するなど、水害への即時対応能力を発揮できる体制を構築していることから、既存の資機材でおおむね対応が可能と考えます。

●教育費

問 近年増加する不登校児童・生徒に対する主な支援内容と、課題解消に向けた取り組みについて伺います。

答 学校のサポートルームでは、タブレットを活用したりリモートでの授業の視聴によって教室復帰につなげています。また、市内に2つある「ふれあい教室」では学校復帰を目指しながら自立を育み、さらに、民間のフリースクールとの連携においては、学習プログラムなどの授業内容を確認した上で、出席扱いとみなす措置を取っています。不登校は、学習適応の難しさや家庭の問題など、複合的な要因があることから課題も多いですが、保護者が相談や交流できる体制づくりを進めるとともに、増室の検討を含め伴走支援を続けていきたいと考えます。

問 部活動における指導体制と地域移行に伴うスポーツクラブとの関わり方について伺います。

答 教員以外に部活動指導員4人、地域における部活動指導協力者53人、また、今年から各校1人ずつ計17人の行政職が指導者として配置されています。地域移行に向けては、本市の特色であるスポーツ学校と部活動が連携を図ること、より良い関係を築けるよう協議しながら進めていきたいと考えます。

●公債費

問 今後の財政規律の考え方について伺います。

答 償還元金を超えない市債の発行ということに固執することなく、適切な市債管理の考え方について研究していきたいと思えます。

●予備費

■主な質疑、要望等

- ・予算規模の根拠や用途について

●財産に関する調査

■主な質疑、要望等

- ・財政調整基金の有価証券化について
- ・公有財産取得時における基準の明確化について

特別会計
公営企業会計

●八王子山墓園特別会計

問 八王子山公園墓地の拡張について伺います。

答 今年度から用地買収に着手し、令和7年度の方譲開始を目指しています。

●下水道事業等会計

問 下水道使用料改定について伺います。

答 令和5年3月定例会において改定案が可決されましたが、昨今の物価高騰などの社会情勢を鑑み、1年間の経過措置を設け、令和6年度からの適用としました。今年度は市民周知の期間として、ホームページに改正内容を掲載するとともに、チラシを全戸配布しています。

総括質疑

・ふるさと納税を活用する取り組みについて

・物価高騰対策として、プレミアム付きOTACOの発行による支援を行うことについて

・財政調整基金の適正規模について

・時代に即した公共交通ネットワーク構築について

・今後の消防団組織や体制、常備消防の拡充のことについて

表紙からの続き

9月定例会傍聴の関東学園大学生
代表の学生2人にインタビューをしました!

- ①議会を傍聴した感想を教えてください。
- ②政治や議会に関心はありますか。
- ③今回傍聴して、議会や議員に対する関心の度合いやイメージに変化はありましたか。
- ④これからの太田市に期待することは何ですか。
- ⑤自分が議員になったら市長にどんな提案をしてみたいですか。



あおのなつき
青野夏希さん

- ①真剣に一对一で話し合っていて、結構早いテンポで次の質問に進んでいくんだと思いました。
- ②選挙には行けけれど、内容はあまり分らないです。
- ③すごく堅苦しいんじゃないかと思っていたら、少し笑いもあって、意外とラフなところもあるんだと身近に感じました。
- ④車がとても多くて、夕方の時間帯の帰宅ラッシュが解消されると嬉しいです。気軽に利用できる公共交通機関が近くにあるといいですね。
- ⑤道路標示が薄くなっていて危険だなと感じる箇所が多くあります。安全のために道路を整備することを提案してみたいです。

- ①一問一答で議員さんが意見交換していて、とても聞き取りやすかったです。
- ②選挙には行けけれど、政治について詳しいことはよく分らないです。
- ③日常生活の中で見る機会がないので堅苦しいイメージでしたが、太田市について真剣に考えているんだと熱意が伝わってきました。
- ④太田市の中心地は入り組んでいて道が分かりづらいので、分かりやすい案内看板などを周辺に設置してほしいです。
- ⑤太田市の大学に通うようになって初めて太田市のイベントや場所を知りました。行事やイベントの認知度を上げて、市外にもっと広められるような広告などPRについて提案してみたいです。



もりみさと
森美聡さん

9月定例会の 議案の審議結果をお知らせします

《市長提出議案》

番号	件名	付託先	審議結果	採決結果
報告第7号	令和4年度太田市一般会計継続費精算報告書について	省略	報告	-
報告第8号	令和4年度決算に基づく健全化判断比率・資金不足比率について	省略	報告	-
議案第93号	人権擁護委員候補者の推薦について	省略	可決	賛成全員
議案第94号	人権擁護委員候補者の推薦について	省略	可決	賛成全員
議案第95号	人権擁護委員候補者の推薦について	省略	可決	賛成全員
議案第96号	人権擁護委員候補者の推薦について	省略	可決	賛成全員
議案第97号	令和4年度太田市一般会計歳入歳出決算認定について	決算特別	認定	賛成多数
議案第98号	令和4年度太田市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別	認定	賛成全員
議案第99号	令和4年度太田市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別	認定	賛成多数
議案第100号	令和4年度太田市八王子山墓園特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別	認定	賛成全員
議案第101号	令和4年度太田市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別	認定	賛成多数
議案第102号	令和4年度太田市太陽光発電事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別	認定	賛成全員
議案第103号	令和4年度太田市下水道事業等会計決算認定について	決算特別	認定	賛成多数
議案第104号	令和5年度太田市一般会計補正予算(第4号)について	省略	可決	賛成多数
議案第105号	令和5年度太田市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	省略	可決	賛成全員

議案第106号	令和5年度太田市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	省略	可決	賛成全員
議案第107号	令和5年度太田市八王子山墓園特別会計補正予算(第1号)について	省略	可決	賛成全員
議案第108号	令和5年度太田市介護保険特別会計補正予算(第1号)について	省略	可決	賛成全員
議案第109号	令和5年度太田市太陽光発電事業特別会計補正予算(第1号)について	省略	可決	賛成全員
議案第110号	令和5年度太田市下水道事業等会計補正予算(第1号)について	省略	可決	賛成全員
議案第111号	太田市火災予防条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成全員
議案第112号	財産の取得について(内部情報系端末)	省略	可決	賛成全員
議案第113号	財産の取得について(災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車II型)	省略	可決	賛成全員
議案第114号	財産の取得について(高規格救急自動車)	省略	可決	賛成全員
議案第115号	市道路線の廃止及び認定について	都市産業	可決	賛成全員

《議会提出議案》

番号	件名	付託先	審議結果	採決結果
議会議案5号	議案第104号 令和5年度太田市一般会計補正予算(第4号)に対する附帯決議	省略	可決	賛成全員
議会議案6号	地方財政の充実・強化に関する意見書	省略	可決	賛成全員
議会議案7号	地域経済活性化 魅力ある地域づくりに向けた意見書	省略	可決	賛成多数

《請願》

番号	件名	付託先	結果	採決結果
請願第3号	地方財政の充実・強化に関することについて	総務企画	採択	賛成全員
請願第4号	地域経済活性化 魅力ある地域づくりのことについて	総務企画	採択	賛成多数
請願第5号	「健康保険証の廃止をしないよう求める意見書」を政府に送付することを求めることについて	健康福祉	不採択	賛成少数